

2020年1月23日版

第3期 見える化実践塾

開催案内

公益社団法人日本印刷技術協会
見える化実践塾 事務局

JAGAT

「見える化」の立ち上げサポートと 取り組む企業の相互交流と自己研鑽の場をつくります

【趣旨】

「見える化」という言葉は印刷業界にかなり浸透していますが、
実践できている会社はまだ多くはありません。

その原因、ハードルとしては、

- ・徹底できない（リーダーシップ不足）
- ・システムがうまく活用できない
- ・どこから手をつけてよいかわからない
- ・日常業務に追われ先送りになってしまう
- ・社内原価（時間コスト）の調べ方がわからない

などが挙げられます。

本塾では、座学と見学会、実践と発表を繰り返し、

「見える化」のつまづきポイントを洗い出し、課題解決に向けて後押しします。

【メリット】

Point 1-----

自社の「見える化」を立ち上げ、収益性を改善します

Point 2-----

見える化先進企業の事例に触れることができ、具体的なアドバイスが得られます

Point 3-----

自社の時間コストの算出方法が学べます



【世話役】

- ・大東印刷工業株式会社 代表取締役社長 佐竹一郎氏
- ・株式会社アサプリホールディングス 代表取締役社長 松岡祐司氏
- ・作道印刷株式会社 代表取締役 作道孝行氏

【対象】

- ・ JAGAT 会員企業様限定
- ・従業員数 20 名から 200 名程度
- ・ **MIS をすでに導入していること**（自社開発でもパッケージソフトでもかまいません）

【スケジュール】

- ・2020 年 5 月スタート予定（1 年間）
- ・全 5 回（9 日間） ※ 5 社限定

実施概要

○メニュー終了後に実現できること

- ・「目標達成見える化シート（日次粗利管理）」の運用を実現
 - －付加価値重視
 - －目標の明確化
 - －先行管理
- ・個別原価管理を実現
 - －時間管理による案件ごとの収支把握
- ・赤字案件の原因・対策会議を行い、PDCA サイクルによる改善活動を行う

また、以下の定性的な効果が期待できます

- ・経営意識を持ったミドルマネージャーの育成
- ・「全員経営」への地ならし（当事者意識を持って主体的に動く企業風土づくりへ）

カリキュラム

第0回 事前準備

- ・自社の現状分析と課題抽出
 - －ヒアリングシートの記入
- ・決算書3期分の提出
 - －簡易財務診断

第1回 見える化の進め方を理解する（一泊二日）

【日程】2020年5月21日（木）－22日（金）

【会場】日本印刷技術協会 研修室（東京都杉並区和田 1-29-11）

【発表】

- ・自己（社）紹介
- ・自社の現状（概要）と目標発表

【講義】

- 1) 「見える化」が求められる背景
- 2) 管理会計と財務会計
- 3) 個別原価管理を実現するには
- 4) 時間コストの算出方法の解説
- 5) 先行管理に向けて（「目標達成見える化シート」の運用）

【課題】

「見える化チェックリスト」の作成

【宿題】

利益計画検討表をつかったシミュレーション



第2回 先進見える化企業の視察①(一泊二日)

－全員経営を理解する

【見学】株式会社アサプリー様 (三重県桑名市安永 923)

【日程】2020年7月2日(木)－3日(金)

【講義】

見える化と理念の共有による全員経営(松岡社長)

- ・社員のベクトルのあわせ方(理念の共有とは何か)
- ・管理職を部門経営者にする会議運営
- ・必達できる売上目標の作り方
- ・ITを駆使した営業支援、ナレッジ共有
- ・働き方改革の取組み

【発表】

- ・「見える化チェックリスト」に基づく自社の現状分析と課題抽出
- ・自社の取組みスケジュール発表

【宿題】

- 1) 作業日報のシステム化
- 2) 自社の時間コストの設定

第3回 先進見える化企業の視察②(一泊二日)

－徹底と継続の仕組みを学ぶ

【見学】大東印刷工業株式会社様 (東京都墨田区向島 3-35-9)

【日程】2020年8月下旬から9月上旬

【講義】

見える化から始める収益改善～社員ひとりひとりに個人事業主意識を(佐竹社長)

- ・改革を推進するリーダーシップ
- ・印刷タクシーメーター(MIS)の運用
- ・やる気を引き出すインセンティブ制度

【発表】

中間報告(1)

- ・各社の課題を共有。「できない理由」の真の原因を明らかにし、解決方法を議論

【宿題】

発表内容をもとに各社個別に設定

第4回 先進見える化企業の視察③（一泊二日）

—見える化のその先（応用編）

【見学】作道印刷株式会社（東大阪市水走 1-12-20）

【日程】2020年10月

【講義】

進化（深化）する「見える化」（作道社長）

- ・「見える化」を収益改善につなげるマネージメント
- ・営業プロセスの見える化による受注拡大
- ・改善活動を支える公平な評価制度

【発表】

中間報告（2）

【宿題】

発表内容をもとに各社個別に設定

第5回 最終報告

【会場】池袋サンシャインシティ文化会館 会議室
（東京都豊島区東池袋 3-1-4）

【日程】2021年2月

【発表】

- ・各社の結果報告

※カリキュラムは一部、変更となることがございます。

◇「目標達成見える化シート」とは

- ・管理会計の手法を使った先行管理の仕組み
- ・日々の売上、材料費、外注費を把握し、日次の付加価値（粗利）を把握する
- ・日次の付加価値の積み上げが、月次の固定費（予算）を上回り、さらに利益目標を達成するかどうかをチェック
- ・日々の達成度合いを「目標達成見える化シート」という形にして全社員で共有
- ・現状をリアルタイムに把握し、対策を先手で考えて行動していく
- ・月次の利益目標を上回った場合、達成報奨金を社員全員に『現金』で支給する
モチベーションアップの効果は絶大

特長

基礎会員は ①見学→②研修→③実践→④発表 を繰り返し、成果をスパイラル状に高めていきます。

①見学：実際に成果を上げている先進企業を視察し、現場での取り組みやノウハウを吸収し、実践している社員の方と情報交換ができます。

②研修：本塾の世話役であり「見える化」先端企業である大東印刷工業（株）の佐竹社長、（株）アサプリホールディングスの松岡社長、作道印刷（株）の作道社長を講師として迎えるほか、JAGAT が長年培ってきたノウハウを提供します。

③実践と④発表：

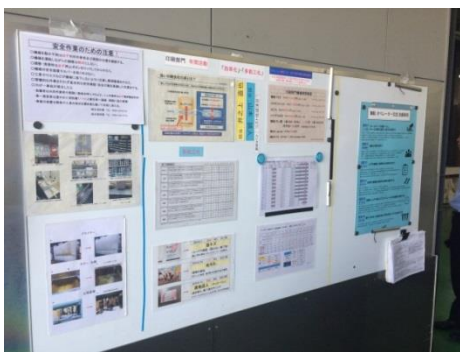
参加企業は、自社の取り組みやその成果を報告会で発表することを必修科目とします。

費用

年会費制です。

料金は税別、宿泊費、交通費、懇親会費別。

参加人数が1名増えるごとに5万円いただきます。



見える化実践塾 募集要項

対象	経営者層、営業、工場の管理者、リーダー、業務改善担当の方など。 経営者層の参加は必須。
募集定員	限定 5 社。1 社 4 名まで参加可能
開催期間	2020 年 4 月スタート。 全 5 回 (9 日間)
会場	大東印刷工業 (東京)、アサプリホールディングス (三重)、作道印刷 (大阪) JAGAT (東京)
参加費	80 万円 (税別) ※社内での実践を推進するために、1 社 2 名様以上でご参加ください (4 名まで参加可能)。料金は税別、宿泊費、交通費、懇親会費別。1 名増えるごとに 5 万円いただきます。
お申し込み 手続き	① 受講申込書に必要事項をご記入の上、FAX 03-3384-3168 にてご送付ください。 ② 事前にヒアリングシートの記入をお願いします。 ③ 記入内容を検討の上、参加の可否を決定させていただきます。 (会社の状況から期間内での「見える化」実現が難しいと判断した場合、お断りさせていただきます)。 ④ 参加が確定後に請求書をお送りしますので、開講 10 日前までに、受講料を指定口座にお振り込みください。
お問い合わせ	公益社団法人日本印刷技術協会 担当 花房 (はなふさ) 〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11 TEL 03-3384-3113 / FAX 03-3384-3168 E-mail pri@jagat.or.jp https://www.jagat.or.jp/

受講申込書	
会社名	(フリガナ)
所在地	〒
連絡担当者名	(フリガナ) 所属・役職
	TEL : FAX :
	E-mail @
※ご記入いただいた個人情報は厳重に取り扱い、JAGAT 事業のご案内以外の目的には使用いたしません。JAGAT からの事業案内を希望しない方は、こちらにチェックを (✓) お願いします。□	

FAX 03-3384-3168